



- 1 **開催日** 令和7年9月6日(土)～7日(日) 雨天決行、荒天中止
- 2 **主催** 静岡県立朝霧野外活動センター（指定管理者 日本キャンプ協会グループ）
- 3 **協力** TEAM 阿闍梨、オリエンテーリングクラブサン・スーシ、NPO 法人 M-nop、静岡オリエンテーリングクラブ、富士宮市、富士宮市上井出財産区、同猪之頭区財産区、同白糸財産区、同富士丘区、同人穴区、同猪之頭区、富士河口湖町富士ヶ嶺区、静岡県猟友会、富士開拓農業協同組合、富士宮市振興公社、株式会社前川、ATC-STORE、朝霧乳業株式会社、グリーンホスピタリティフードサービス株式会社
- 4 **会場** 静岡県立朝霧野外活動センター
〒418-0101 静岡県富士宮市根原1番地 TEL 0544-52-0322
<http://asagiri.camping.or.jp>
- 5 **競技ディレクター**
田島 利佳
TEAM 阿闍梨
- 6 **コース設定者**
伊藤 樹
2025 年度オリエンテーリング世界選手権代表
- 7 **ご挨拶** 静岡県立朝霧野外活動センター 所長 井出 暢一



今年も当センター恒例の朝霧マウンテンオリエンテーリング（AMO）を開催します。これも、ご参加いただく選手の皆様あってのことと、厚くお礼申し上げます。会場となる朝霧高原は、世界文化遺産富士山の西麓、標高700mから1000mに広がっています。西側には毛無山山系が迫り、富士山溶岩流の上に形成された、草原、森林、沢、大小様々なピーク等、変化に富んだ地形となっています。選手皆様のナビゲーションスキルの見せ所であり、オリエンテーリングの醍醐味を十分に味わえることと思います。

また、オリエンテーリング初心者（家族）を対象にした「はじめてのナビゲーションスポーツ」を並行して開催しています。内容は異なりますが、オリエンテーリング競技者と初心者が一堂に会することも特徴のひとつであり、当センターが推進する「Asagiri Navigation Park 構想」普及のための事業となっています。参加者の皆様を通してナビゲーションスポーツが、朝霧高原から多くの方々や地域へと広がっていくことを期待します。

今年も猛暑日が続く中、暑さ対策も万全にしていいただき、主催者としても安全・安心なAMOになるように努めますので、朝霧高原の自然と地形を十分お楽しみください。

最後になりましたが、本事業実施に当たり、ご理解・ご協力をいただきました地元並びに地権者の皆様、オリエンテーリング関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

8 タイムスケジュール

9/5(金)		前日宿泊(詳細は別途宿泊者に連絡)
9/6(土)	6:30~7:30	前日宿泊者向けに朝食提供(本館棟食堂で提供)
	7:00~8:30	受付(本館棟エントランスホール)
	9:00~9:40	ビギナークラス参加者向け説明会
	9:00~10:15	スタンダード・エキスパートクラス スタート
	10:00~10:15	ビギナークラス スタート
	17:00	フィニッシュ閉鎖
	テント泊	シャワー利用可能(キャンプセンター棟シャワー室)
9/7(日)	7:30~8:30	各クラススタート
	15:00	フィニッシュ閉鎖
	14:30~15:00	表彰式&エキスパート総合優勝チームによるレース解説
	13:00~15:00	昼食(本館食堂で提供・事前注文制)

※「10当日の流れ・会場案内(5ページ)」を合わせて確認し、各自でスケジュールの詳細を把握してください。

9 競技について

(1) ルール

- 1チーム2人のポイントオリエンテーリング形式です。クラスはエキスパート、スタンダード、ビギナークラスの3つです。競技時間は1日目7時間(ビギナークラス6時間)、2日目6時間(全クラス)です。競技時間を越えると失格となります。
- スタート(△)からフィニッシュ(◎)まで、地図に書かれたコントロール(○)を1から順番にチェックし、タイムが速いチームから順位をつけます。
コントロールは○の中心に置かれており、どのような場所にあるかは、地図横にある位置説明表に記載されています。位置説明表には、それぞれのコントロール識別番号とコントロール撤収時刻が記載されています。
- 間違えて1つ先のコントロールに行ってしまった場合は、1つ戻ってチェックし、再び次のコントロールをチェックして進みます。コントロールをスキップして先に進むことはできません。
(例) 「3-4-5」と進むべき所を「3-5」と行ってしまった場合、戻って「4」をチェックし、再び「5」に行行ってチェックし直してください。
- フィニッシュへ戻れるよう、努力してください。フィニッシュ閉鎖時刻に間に合いそうにない時は、競技係員が次に向かうポイントの変更を指示することがあります。その場合は速やかに従い、フィニッシュに向かうかショートカットして回ってください。
- フィニッシュでは、置かれてあるコントロールにパンチングチェックしてください。それをもって競技が終了します。
- 電子コンパス、高度計の使用は不可です。
- GPSは、ログをとるための使用は可とします。
- 携帯電話は、緊急時以外、競技中の使用は不可とします。ただし、キャンプエリアでは使

用可とします。

- チームは必ずいつも一緒に行動してください。一人がコントロールに向かい、もう一人が待つなど、離れて行動することは不可です。お互いの安全を維持するためにも、絶対に離れずに行動してください。お互いの声が届かないほど離れて行動した場合は失格とします。
- 参加者は、キャンプ用具一式及び装備等を競技中いつでも常備して移動しなくてはなりません（デポ禁止）。
- SI カードは、1 日目スタート前に受付で渡します。2 日目のレースが終了するまで常に携帯していなくてはなりません。SI カードを紛失した場合には失格となります。なお、SI を紛失した場合には 4,000 円の紛失料をいただきます。
- 必携装備が不備の場合は失格となります。「9-(5)装備」の項目(P4)を確認してください。装備チェックは随時行います。競技係員から提示を求められた場合は速やかに従ってください。
- 給水について
 - ◆ エキスパート・スタンダードクラスでは、給水所を主催者側で準備します。1 日目はコースの約 50~70%、2 日目は約 30 %と約 70%の地点です。それに加え、公園等での給水が可能です。
 - ◆ 給水所を利用する際にチームナンバーを申告してください。安全確認を兼ねます。
 - ◆ イベントの趣旨からレース中の飲料購入は不可としたいのですが、フィールドの高気温が予想されるため、参加者の安全を考え、自動販売機の利用は可とします。
 - ◆ なお、商店等で食料を購入することは不可です。
- ゴミは途中で捨てることなく競技終了まで持っていてください。キャンプエリアで出たゴミも、同様に競技終了まで持っていてください。捨てた場合は失格となります。なお、センター内にあるゴミ箱は使用不可です。
- 指定されたキャンプエリアより外には出ないでください。また指定の水場、トイレ、シャワーを使用してください。それ以外の使用は不可とします。使用が発覚した場合は失格とします。会場レイアウト図で確認してください。
- キャンプエリアでは 21 時以降、騒音となるような大きな声や音をたてないでください。守れないチームは失格となります。
- 地図上で示された立入禁止区域、明らかに分かる耕作地及び民家の敷地に侵入した場合は失格となります。

(2) 使用地図

縮尺 1 : 25,000、等高線間隔 10m で、国土地理院発行の数値地図(国土基本情報)、電子国土基本図(地図情報、地名情報)を元に作成。サイズは B 4 (ファスナー付きポリ袋付き) です。

(3) コースプロフィール

日 程	クラス	競技時間	距離(直線)	登距離(想定ルート)
1 日目	エキスパート	7 時間	16.8 km	700m
	スタンダード	7 時間	12.4 km	480m
	ビギナー	6 時間	9.0km	240m
2 日目	エキスパート	6 時間	13.2 km	400m
	スタンダード	6 時間	11.3 km	290m
	ビギナー	6 時間	6.9 km	110m

(4) 競技エリア概要

- 東は富士山西麓側の標高 1,200m 付近、西は天子山塊 850m 前後の山まで、北は会場から約 2 km、南は約 7 kmまでの範囲です。北、東部分には富士山麓の財産区からなる広大な森が広がります。また、富士山麓と天子山塊に挟まれたエリアには牧場や集落が広がっています。これらのエリアは道路及び防風林で結ばれており、体力だけではなく、正しいルートチョイスと確実なナビゲーションが求められます。
- 森の中には溶岩が作り出した大きな沢（谷・川）や細かな微地形が存在しています。これらのエリアでは、地形読みも含んだナビゲーションスキルが要求されるポイントを設定してあります。
- 地図には表記されていない道がいくつも存在しています。
- 全体的に制約されたエリアとなっていますが、チャレンジ的なナビゲーションを楽しめるでしょう。
- 季節柄植生が悪く、藪が多く見受けられます。肌を守るための衣服着用を強く推奨します。（通行困難な植生、伐採箇所を地図記号により地図内に表記しました）
- 立ち枯れている木や、不安定な倒木が随所にあります。どちらも大変危険なので、絶対に触らないでください。
- 草や枝で足元の段差や崖が見えないところがあります。地面があるかどうか確認してから体重を乗せるようにしてください。
- エリア内はクマ、シカ、ウサギ、ヘビ、ダニ、ハチなどが生息しています。特にハチには刺される可能性があります。ハチの避け方及び刺された時の処置について事前に理解しておき、各自で対応してください。
- エリア内に鹿罠が多く存在するエリアがあります。罠の多くは道沿いにあり、周辺には注意喚起の看板があります。万が一この罠にかかった場合自力で解除できますから、看板に書かれた手順で落ち着いて外してください。また、罠にかかり、それをはずしたことについて、競技終了後に運営に忘れずに報告してください。



(5) 装備

- 競技中の服装・装備について、以下の必携装備を定めます。必携以外の装備については、気候と天候を考慮の上、自然の中での行動にふさわしいものを用意してください。
- 受付時に必携装備の確認は行いません。しかし必携装備を用意することは安全を確保する上で重要です。そのため、スタート時やキャンプエリア滞在時、フィニッシュ時などに、ランダムに装備チェックを行います。これは全てのチームに可能性があります。チェック時に必要な装備が不足していることが判明した場合は失格となります。

【チームの必携装備】 メンバーのいずれかが必ず携帯するもの

テント、食料（1日目夕及び2日目朝の分）、お湯を沸かせるクッカーと燃料、熊鈴

【個人必携装備】

行動食、水又は飲料（2リットル以上推奨）、コンパス、地図（主催者がスタート時に配付するもの）、雨具（透湿・防水性がありジャケットとパンツに分かれているものを揃いで持つ）、予備の衣類、寝袋、エマージェンシーシート又は防水シュラフカバー、リュックサック、笛、ファーストエイドキット（絆創膏、テーピングテープ、ポイズンリムーバーなど）、ライト（12時間以上連続で使えるもの）、携帯電話（十分充電し、2日間の全競技時間で使えるもの）

※ テントの種類、数は問いません

※ トゲのある草や藪が多く、またダニがいるため、長そで長ズボンの着用を強く推奨します。

※ 保険証は、各自必要に応じて携行してください。

10 当日の流れ・会場案内

(1) 会場（更衣室）

- 男女共用更衣室としてスケート場（体育館棟1階）、女性専用更衣室としてネイチャールーム（体育館棟2階）を用意しています。
- レースに不要な荷物は、各自の自家用車又は更衣室に保管してください。
- ※ 1日目レーススタートから2日目全員スタート完了までの間、更衣室を含む本館棟及び体育館棟建物内には立ち入ることができません。立ち入った場合失格になりますので、ご注意ください。
- ※ 紛失等の責任は負いません。レースに使用するか否かにかかわらず、貴重品を含む全ての持ち物は、各自の責任において管理してください。

(2) 受付

受付は本館棟1階のエントランスホールで行います。チーム票・必携装備リストを提出してください。計測用のSIカードをお渡しします。

(3) 初心者説明

- オリエンテーリングのルール・やり方などを説明する初心者説明を随時行います。説明が必要な方はスタッフにお声かけください。
- 受付横にコントロールフラッグとステーションの見本を置きます。パンチのやり方を確認してください。

(4) ビギナークラス参加者向け説明会

9:00～9:40までビギナークラス参加者向けに、簡単なナビゲーションのコツなどをレクチャーします。研修室（本館棟2階）で行います。

(5) スタート～競技中

- 受付後は、敷地内に設置してある赤白誘導テープに沿って進んでください。スタートエリアまで1日目は約10分、2日目は約5分です。
- スタートエリアにはクラスごとに分かれた枠があります。指定されたスタート時刻の3分前になったら枠に入り、1分ごとに前の枠に進んでください。スタート1分前になったら自分の地図を取ってください。取った地図は見るができます。スタート時刻になったら、必ずSIカードをステーションにパンチしてからスタートします。パンチした時刻が、スタート時刻としてSIカードに記録されます。スタート時刻に遅刻したチームは他チームとのタイミングを計ってスタートできますが、所要時間は事前指定時刻からとなります。
- 競技係員は時刻の確認、チームの呼び出しはしません。各自時刻を確認しスタート枠に入ってください。
- スタート位置が地図上の△(スタート)となります。途中誘導テープから離れて他エリアに行かないでください。
- トイレは地図に記載された場所で極力済ませてください。

(6) コントロール撤収時刻

- 各コントロールにはコントロール撤収時刻が設定されています。地図横にあるコントロール位置説明とともに記載されていますので確認してください。
- コントロールは、コントロール撤収時刻になるとすぐに撤収します。その時刻を過ぎてしまったチームは失格となりますので、速やかにフィニッシュに向かうか、次のコントロールに向かわずショートカットしてフィニッシュ閉鎖の時刻までに戻ってください。
- 途中、コントロール撤収・フィニッシュ閉鎖時刻が近づいている場合は、競技係員がショートカットすることやフィニッシュへ向かうことを促す場合があります。指示に従ってく

ださい。

(7) 緊急の事態が起こったとき

- 何かしらのトラブル等が発生した場合は、地図上に記された緊急連絡先へ連絡してください。
- 救急要請等が必要となる重大な緊急事態が発生した場合は、まず 119/110 へ連絡してください。その後、緊急連絡先へ連絡してください。

(8) フィニッシュ

- 最終コントロールからテープ誘導はありません。フィニッシュエリアには計測用のフィニッシュステーションが設置されていますので、それにパンチしてください。そこで競技が終了し、競技時間の計測が終わります。
- フィニッシュ後記録の読み取りを行いますので、そのまま帰ることはせず、必ず、速やかに計測デスクに来て、SI カードを提出してください。記録の読み取りがされていないチームは、未帰還者として検索の対象になります。
- フィニッシュ閉鎖時刻から 30 分経ってもフィニッシュに到着できそうにない場合は、積極的に緊急連絡先に連絡してください。

(9) リザルト

各日と総合の速報を掲示します。後日、ウェブサイトにも各レグタイムなど詳細リザルトを掲載します。

(10) キャンプエリア

- フィニッシュ後、指示されたエリアにテントを張ってください。指定されたエリア以外への立ち入りは禁止です。
- 指定の使用エリア
水 場：食堂前、自転車庫前
ト イ レ：宝山トイレ
シャワー：キャンプセンター棟
※ シャワーを浴びる際は、体にダニがついていないかよく確認してください。
※ キャンプエリアにおける火気の使用について、たき火及び直火は、施設の安全管理上禁止します。バーナーを使用してください。
- 朝霧野外活動センターは県立の社会教育施設です。本来アルコールの持ち込みは禁止されていますが、この大会に限り特別に許可します。
- 朝霧野外活動センターの敷地内は全面禁煙です。
- 6 日(土)の競技スタートから 7 日(日)の競技終了まで、商店等での食料の購入及びセンター内の自動販売機の利用はできません。
- シャワー
1 日目及び 2 日目のレース後、キャンプセンター棟のシャワー室を利用できます。キャンプエリア内に設置してある青白誘導テープに沿って進んでください。
※ シャワー室の利用可能時間
9 月 6 日(土) 16:00~19:00
9 月 7 日(日) 14:00~16:00

(11) 会場案内図



(12) 表彰・成績等

- 2日間のレース終了後に、エキスパート・スタンダード・ビギナー各クラスの男子・女子・混合それぞれの1位のチームを表彰します。
- 各チームには、表彰式で賞状と賞品を贈呈します。
- 表彰式の後、エキスパート総合優勝した1チームにレース解説をしていただきます。

1 1 注意事項

マウンテンオリエンテーリングは他人の土地も含んだ場所で行われるアウトドアスポーツです。地域の方々のご理解とご協力により開催することができます。今後も地元から気持ちよく受け入れてもらえるよう、以下の注意点をお守りください。注意事項が守られていないことが確認された場合、失格となります。

(1) 地域・自然への配慮

- 競技中にゴミを捨てないでください。
- 動植物や岩石その他の採集を禁じます。

(2) 他者への配慮

- 地図上で示された立入禁止区域へは絶対に侵入しないでください。また**地図上に立入禁止表示がない場合でも牧草地(草原)・田畑・工場・民家への立入は厳禁です**。森との境界がルートになることもありますが、必ず森の中を通行してください。
- 民家の周辺では熊鈴の音を消していただくようお願いします。
- 誤って民家の敷地等に立ち入ってしまった時は、その場で丁寧に謝罪してから立ち退いてください。また、そのことをフィニッシュ後に運営者へお知らせください。
- 一般の方に迷惑をかけないよう気を付けてください。地元の人やハイカーに会ったら挨拶をしましょう。ご意見をいただいた場合は、すぐに緊急連絡先へ電話連絡し、その内容を報告してください。
- 競技中、救助を必要とするチームを発見した場合、その救助を優先させてください。

(3) 安全への配慮

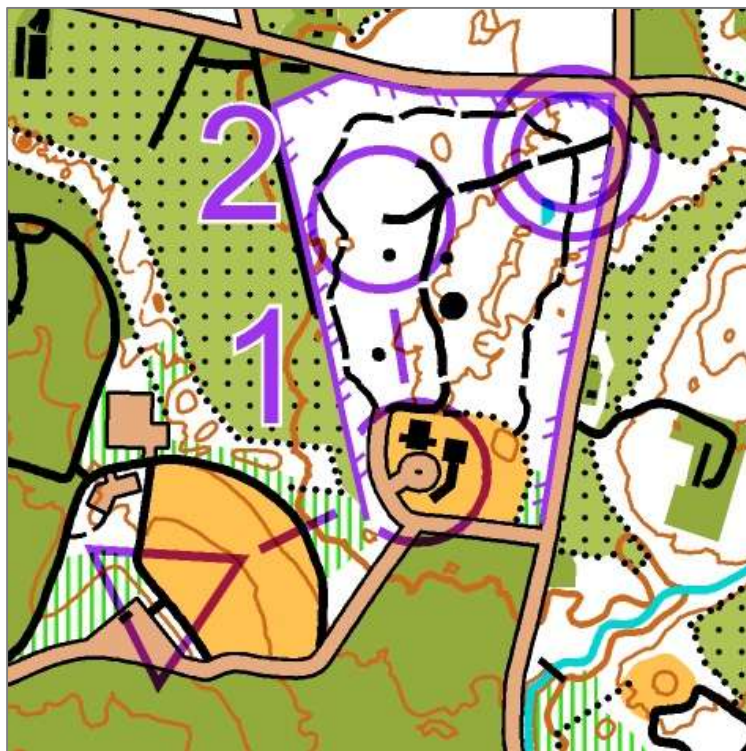
- 交通には十分注意し、交通法規を守りましょう。道路は基本的に右側通行です。歩道がある場所は歩道上を通行してください。
- 国道 139 号線は指定された箇所横断してください。また通行禁止の区間もあります。
- 急な斜面では、上の人が落とした石が下の人に当たることがあります。そのため、急斜面の中では次のことを守ってください。
 - ◆ 落石の音に気づけるよう、音を気にしておく。
 - ◆ 上下に人がいないかどうか常に確認する。
 - ◆ 石を落とさないよう気をつける。
 - ◆ 石を落としたら「らく！」と叫ぶ。
- 自己の体調には十分留意し、決して無理をしないでください。

1 2 地図記号、サンプルマップ

(1) 特別な地図記号

	2車線道路(通行可、指定横断箇所以外横断禁止)		小川、川
	2車線道路(通行不可、指定横断箇所以外横断禁止)		植生界
	1車線道路(通行可)		小さなピーク
	幅員3.0m未満の軽車道		小凹地
	幅員1.0m未満の徒歩道		土がけ(通行可)
	幅員0.5m未満の小径		公衆トイレ
	柵(通行不可)		スタート
	岩がけ(通行不可)		コントロール
	広場、公園、開けた土地		フィニッシュ
	砂、れき地		国道横断地点
	走行困難な植生、伐採箇所		救護所
	耕作地、牧草地(立入禁止)		給水所
	施設や民家の敷地(立入禁止)		
	立入禁止区域(立入禁止)		

(2) サンプルマップ



1 3 SIカードとSIステーション



■コントロールフラッグとステーション

■SIカード



■パンチのやり方



SIカードを紛失しないよう腕に括り付けるための細ゴムを、受付で配布します

コントロールの通過証明はSIカードを使用します。

コントロールには、SIステーションと呼ばれる器具をコントロールフラッグ（白とオレンジの目印）と共に設置します。SIステーションにはそれぞれ異なる識別番号が割り当てられています。

例えば地図のコントロール位置説明で1（72）谷とある場合は、地図上の1番のコントロールは谷であり、正しくそのコントロールにたどり着いた時の識別番号は72番ということです。73番や71番といった違う識別番号のコントロールを見つけた場合は、違うクラスやコースの識別番号を意味します。

参加者のみなさんは必ず、チームに一つSIカードを持ってスタートします。コントロールでは、ステーションにSIカードをきちんと差し込み、光と電子音を確認してください。

万が一反応がない場合は、お手持ちの携帯電話のカメラ機能で、ステーションの写真を撮ってください。

1 4 施設の利用に関すること

朝霧野外活動センターは社会教育施設で、普段は子供たちが自然教室等で使用する場所です。節度ある利用についてご協力いただきますようお願いいたします。

(1) 敷地内禁煙

キャンプエリアを含むセンター敷地内は、電子タバコを含み全面禁煙です。

(2) 清掃等

- ゴミは全てお持ち帰りください。
- 7日のレース開始までに使用した場所を片付け、落ちているゴミを拾ってください。

(3) 駐車場

- 競技中は駐車場へ立ち入ることはできません。

9月5日（金）	オープン	18：00	クローズ	22：00（前泊者のみ）
9月6日（土）	オープン	6：00	クローズ	9：00
9月7日（日）	オープン	スタート完了後	クローズ	16：30

- 駐車場内の事故等について大会主催者は責任を負いません。ご了承ください。

(4) 9月5日(金)前泊の宿泊案内(抜粋)

- 本館棟宿泊はチームごとに一部屋、キャンプ場宿泊はチームごとに一テントを割り当てます。
- 退室前に、宿泊室又はテントの清掃及び片付けを行ってください。
- 9月6日(土)8:30までに宿泊室又はテントから荷物を移動してください。
- 宿泊室及びテント内での飲食・喫煙はできません。
- 宿泊室出入り口鍵の貸し出しはありません。貴重品は各自で管理してください。
- 安全管理上、5日(金)23:00から6日(土)6:00までは全館の出入り口を施錠します。
- 詳細は「朝霧マウンテンオリエンテーリング前泊のご案内」でご確認ください。

(5) 2日目レース後の昼食等

- 事前に注文したチームは、2日目のゴール後に、本館の食堂でカレーライスを食べることが出来ます。
- レース後にバーナー等火気を使いたい場合は、右図に示した場所を使用してください。



1 5 周辺案内

- 国道 139 号の朝霧野外活動センターへの入り口から北へ約 500m 及び南へ約 1.5km のところに、それぞれコンビニエンスストアがあります。
近隣には、大量の食料品を購入できるスーパーはありません。

1 6 「はじめてのナビゲーションスポーツ」への協力をお願い

- 同日、ナビゲーションスポーツ初筆者のファミリーに向けた「はじめてのナビゲーションスポーツ」というイベントを実施します。私達主催者には、同日に開催することで、初心者ファミリーの皆さんに競技者である皆さんの姿をお見せし、ナビゲーションスポーツの素晴らしさや楽しさを伝え、裾野を広げる機会にしたいとの思いがあります。お互いを尊重しあい、皆がイベントを楽しむことが出来るよう、ご協力ください。
- 1日目(9月6日)の20:00~21:00に、「突撃! 隣のAMO」というプログラムを予定しています。これは、「はじめてのナビゲーションスポーツ」の参加者の皆さんに、マウンテンオリエンテーリングの競技に直に触れてもらうため、テントエリアにお邪魔して、選手の皆さんと直接交流するプログラムです。田島競技ディレクターと「はじめてのナビゲーションスポーツ」の村越イベントディレクターが、参加者を先導します。いくつかのチームにお声かけし、子供たちの質問に答えていただいたり、競技に使用する装備等を見せていただいたりする場合があります。皆さんの競技にできる限り影響がないように配慮して実施いたしますので、ご理解とご協力をいただけますよう、お願いいたします。

1 7 その他

- 国内旅行傷害保険には加入していますが、額には限度があります。レース中の事故については、応急処置、救急機関への連絡は行いますが、主催者側はそれ以外の責任は負いませんので、各自十分注意してください。
- 競技続行が不可能又は、関門時間に間に合わないと判断されたチームは、競技係員が競技を中止させる場合があります。
- レース前、あるいは途中でも、天候の悪化などで主催者の判断で競技を中止することがあります。また開催時間を短縮したり、予定した競技エリアを縮小したりすることがあります。その場合でも参加費は返金しませんので、ご了承ください。

- 朝霧野外活動センターへの事前の荷物の送付はご遠慮ください。
- 行き帰りの交通にもご注意ください。特にレース後は疲労によって集中力が低下します。お車の運転等は時間に余裕を持たせ、適切に休憩を取りながら、気をつけてお帰りください。
- 個人情報の取り扱いについて
主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱います。
ただし、競技中に撮影された写真等は今後、センターのウェブサイトやパンフレット、雑誌などに掲載されることがあることをご了承ください。なお、写真の使用が不可の方は主催者にお申し出ください。

1 8 会場への交通案内

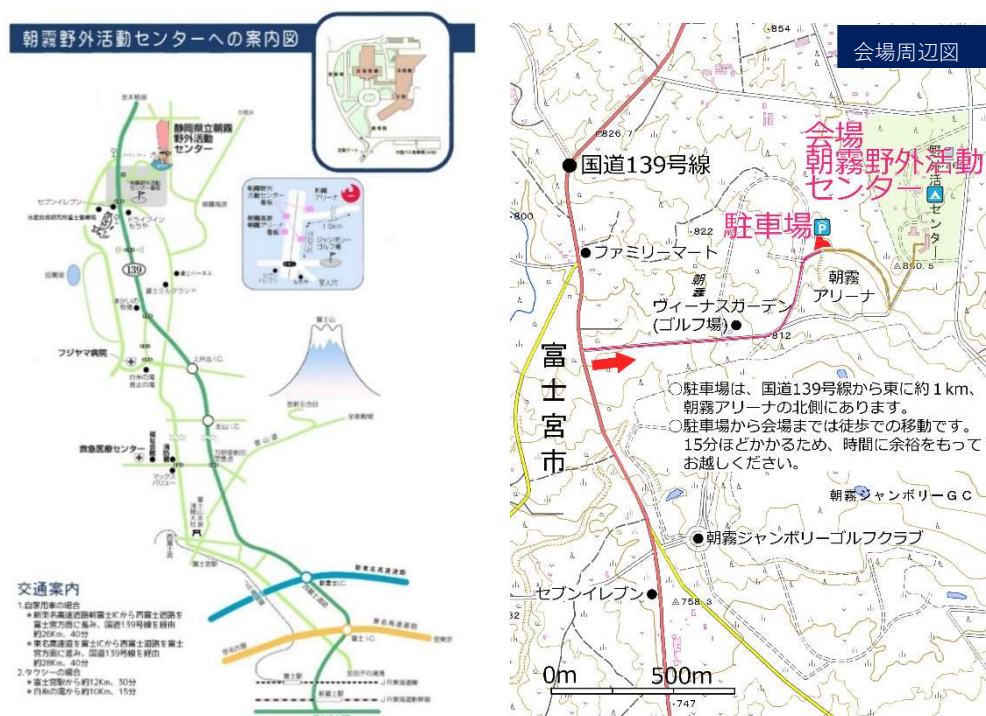
(1) 自家用車を利用する場合

東名高速富士ICから西富士道路・国道139号を北上する。

距離約28km、所要時間約40分。新東名新富士ICからは同約26km、40分。

(2) 公共交通機関を利用する場合

各最寄りの鉄道駅から受付時間に間に合う路線バスはありません。タクシーをご利用ください。



1 9 問い合わせ先

静岡県立朝霧野外活動センター

担 当 向島克明

住 所 〒418-0101 静岡県富士宮市根原 1 番地

U R L <http://asagiri.camping.or.jp> E-mail asagiri@camping.or.jp

T E L 0544-52-0322 F A X 0544-52-0320

朝霧マウンテンオリエンテーリング 2025 チ ャ ム 票

チーム名			チームNo.	
クラス	エキスパート・スタンダード・ビギナー	女子 ・ 男子 ・ 混合	該当するものを、それぞれ○で囲んでください	
	氏名	競技中に連絡が取れる 電話番号	緊急時の連絡先 (自分以外)	
メンバー 1			氏 名	
			電話番号	
メンバー 2			氏 名	
			電話番号	

必 携 装 備 リ ス ト

- 装備を確認し、□にチェックを入れてください。
 - これにより必携装備を所持しているものとみなします。
- ※「地図」はスタート時に配付しますが、あらかじめチェックしてください。

1 個人で必携するもの

- ☐ 水又は飲み物（2ℓ以上推奨。1日目キャンプエリアで水を補給できます）
- ☐ コンパス（方位磁石）
- ☐ 地図（主催者がスタート時に配付するもの）※
- ☐ 雨具（透湿・防水性のあるジャケットとパンツが分かれているものを揃いで持つ）
- ☐ 予備の衣類
- ☐ 寝袋
- ☐ エマージェンシーシート又は防水シュラフカバー
- ☐ リュックサック
- ☐ 笛
- ☐ ファーストエイドキット（絆創膏、テーピングテープ、ポイズンリムーバーなど）
- ☐ ライト（12時間以上使用できること）
- ☐ 行動食
- ☐ 携帯電話（十分充電し、2日間の全競技時間で使えるもの）

2 チームメンバーのどちらかが必ず携帯するもの

- ☐ テント
- ☐ 食料（1日目夕及び2日目朝の分）
- ☐ お湯を沸かせるクッカーと燃料
- ☐ 熊鈴

チーム票及び必携装備リストは事前にもれなく記入し、受付時に提出してください。